

学位被授与者氏名	菅谷 香織 (すがや かおり)
論文題目	インドネシア・西ジャワ地域におけるムスリマのジェンダー規範 イスラーム教義・家庭・学校での教育が及ぼす影響
論文審査結果の要旨	<p>本論文はインドネシア・ムスリマのジェンダー規範の形成について現地調査により得られたデータをもとに考察している。西ジャワ州のバンドゥン及びチカラン両地域に所在する中学校・高校とクルアーン学習会への精力的なフィールドワークと質問紙調査及び面接調査をもとに進められた本研究は、東南アジア地域のイスラームに関する「ジェンダーと教育」研究の蓄積に貢献するものである。当論文で特徴的なのは、ムスリマとして育つ子ども世代とその養育をする親世代の両方に注目してジェンダー規範形成の意識調査の分析考察を行っている点である。とりわけ若年期にイスラーム的価値を取り入れた親世代ムスリマの語りを通してイスラームの「母親尊重」の価値観を拠り所にした家庭での性別役割観の「積極的受容」を浮かび上がらせたことは興味深い。</p> <p>中高生及び教師対象の質問紙調査の結果分析が詳細に行われることで、学校教育におけるムスリマの育ちと育てに関する考察がさらに深められたであろう点は惜しまれるが、親世代ムスリマの語りを多様に引き出したことは貴重であり、修士論文として評価する。</p> <p>平成 28 年 8 月 17 日に、北九州市立大学北方キャンパス 4 号館 4-301 教室において、審査委員全員出席のもとで最終試験を実施して学力を確認し、論文の説明を受け、質疑応答ののちに、全員一致で当該論文が修士(人間関係学)として十分な内容であると判定した。</p>